

一般社団法人日本看護系大学協議会会員校
代表者 各位

一般社団法人日本看護系大学協議会

代表理事 高田 早苗

高度実践看護師制度推進委員会委員長 高見沢 恵美子



高度実践看護師制度(案)についてのご意見返信のお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

これまで高度実践看護師制度推進委員会では平成 25 年 7 月、平成 26 年 3 月、平成 26 年 6 月の 3 回にわたり高度実践看護師制度(案)について説明会を開催し、別紙の様にプライマリ・ケア看護専攻教育課程審査基準(案)と認定スケジュール(案)の説明をして参りました。説明会では時間の制約もあり、参加された皆様からあまり多くの意見は出ませんでした。選挙による理事交代後も、新理事会でこのスケジュール(案)に沿い準備をすすめていく方針が確認されたところです。今期の高度実践看護師制度推進委員会でも、平成 27 年度教育課程の審査を開始できるよう検討を始める予定です。

このたび、高度実践看護師教育課程審査要項の整備等の具体的作業を進めるにあたり、新たな制度を設ける重要性を鑑み、下記の要領で会員校の先生方の教育者のお立場からのご意見を改めて伺わせていただきたいと思いますと考えました。そのご意見を踏まえ、具体的な準備を進めていきたいと考えております。

尚、質問紙の回収ならびに集計を業者に委託しておりますが、データ管理の守秘に関する誓約を委託業者と取り交わしております。集計後は回答用紙ならびにデータを管理し調査終了後消去・破棄いたします。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、ご意見・ご質問をお持ちの会員校は回答用紙にお書きいただきご返信いただきたく、よろしくごお願い申し上げます。

敬具

記

返信締切：8月11日(月) 17時

送付先：FAXの場合 03-5823-4321、メールの場合 koudokango@across-net.co.jp

- 送信した書類：
- ①高度実践看護師制度(案)についてのご意見返信のお願い
 - ②高度実践看護師制度(案)への意見回答用紙
 - ③プライマリ・ケア看護専攻教育課程審査基準(案)
 - ④プライマリ・ケア看護専攻教育課程認定スケジュール(案)

お問い合わせ：大阪府立大学看護学類

高見沢 恵美子

TEL 072-950-2111

e-mail : takami@nursing.osakafu-u.ac.jp

【別表〇ー〇（46 単位申請用）】

＜プライマリ・ケア看護専攻教育課程＞審査規準

| 科目 | 審査規準 |
|------------------------|--|
| 専攻分野共通科目： | 単位の配分については、各大学で別に定めることもできるが、4つの分野の科目を最低10単位以上履修可能であること。 |
| 1. NPの役割 | プライマリ・ケア領域のNPに求められる能力・役割・責任に関する知識・理論、他職種との協働に関する科目が置かれていること。 |
| 2. ヘルスプロモーション理論、疾病予防管理 | ヘルスプロモーション論、地域社会の背景を捉え、健康増進・疫学・疾病予防を促進するための高度な知識・技術に関する科目が置かれていること。 |
| 3. 診断・治療・検査 | プライマリケア領域における典型的な症状と疾病（急性および慢性）、薬物及び非薬物的療法に関する知識と高度実践看護及び技術（臨床推論、鑑別診断、臨床検査、臨床判断に関する知識と技術、この領域に適した医行為を含む）に関する科目が置かれていること。 |
| 4. 医療の質保証と安全管理 | 質の高い医療・ケア提供のための、医療倫理、医療安全の基本や体系的取り組み、リスクマネジメントの理論と対策に関する科目が置かれていること。 |
| 専攻分野専門科目： | プライマリ・ケア分野における専門的援助に関する実践的な知識を獲得するために必要な科目が設置されていること。以下のすべての専門科目（各2単位以上）が置かれていること。 |
| 1. 小児 | 乳児、学童期、青年期を発達段階の視点から捉え、プライマリケアニーズを予測した健康教育と小児が罹患しやすい疾病に関する高度実践看護の知識と技術に関する科目が置かれていること。 |
| 2. 成人 | 成人を発達段階の視点から捉え、特に生活習慣病や成人に特有の多様な健康問題や疾病の予防と治療に関する高度実践看護に必要な知識と技術（ジェンダーに関連した健康問題を含む）に関する科目が置かれていること。 |
| 3. 老年 | 老年期にある人を発達段階の視点から捉え、加齢がもたらす多様な健康問題や疾病の予防と治療、ならびに終末期に関する高度実践看護に必要な知識と技術に関する科目が置かれていること。 |
| 4. 精神 | 精神的健康問題の把握、代表的な精神疾患の予防・早期発見、治療、およびリハビリテーションなどに必要な知識と技術に関する科目が置かれていること。 |
| 5. 総合演習Ⅰ | 事例を用いて、臨床推論に基づく、包括的なアセスメント、必要な検査の選択、エビデンスに基づく治療やケアの選択、ケアの調整、多職種との協働、倫理的意思決定に関する一連の高度な実践力を身につけるに関する科目が置かれていること。 |
| 6. 総合演習Ⅱ | プライマリ・ケア領域において求められる医行為実践のための関連法規の理解と、プロトコルの作成、それに基づく技術演習とその評価、修正の一連のプロセスを検討する科目が置かれていること。 |
| 実習科目： | |
| 実習 | 以下のような内容が実習に含まれていること。 <ul style="list-style-type: none"> ・初期対応に関する実習 ・あらゆるライフスパンを貫く対象者の実習 ・関係機関への照会に関する実習 ・診断治療、検査に関する実習 ・他職種との協働に関する実習 |

添付資料

1. 修士課程の概要（履修規程）
2. シラバス
3. 実習要項（実習内容・実習場所・指導教員等）

プライマリケアNP教育課程認定スケジュール(案)

| |
|--------------------|
| 2015(H27年度)申請受付の場合 |
|--------------------|

年度

| | | |
|---------------|------|--|
| 2013 (H25) | 3月 | NP教育課程基準に関する説明会 |
| 2014 (H26) | 6月総会 | プライマリケアNP教育課程基準の提案 |
| | 3月 | NP教育課程基準に関する説明会 |
| 2015 (H27) | 6月総会 | 委員会規程等の改正の提案 |
| | 7月 | <u>プライマリケアNP教育課程申請受付(開設年度の前年度申請を想定)</u> 初年度のみ、 ①平成26年度に開設した(有効期間は平成27年度より)、 ②平成27年度に開設した(有効期間は平成28年度より)、 ③平成28年度に開設予定(有効期間は平成29年度より)の3つの教育課程を 受付 |
| | 3月 | プライマリケアNP教育課程修了者 |
| 2016 (H28) | | NP(プライマリケア領域)の輩出 |

高度実践看護師制度案

－ 意見回答用紙 －

| | |
|-------|--|
| 学校コード | |
| 学校名 | |

| | |
|-----------|--|
| 入力者 氏名 | |
|-----------|--|

以下のQ1～Q3について、ご意見をお聞かせください。
できる限り要点をまとめて簡条書きにて、ご記入をお願いします。

Q1. 高度実践看護師制度案に関する課題や問題点について

| | |
|---|--|
| ① | |
| ② | |
| ③ | |

Q2. 高度実践看護師制度案に関する不明点やわからない点について

| | |
|---|--|
| ① | |
| ② | |
| ③ | |

Q3. 高度実践看護師制度案に関する要望等について

| | |
|---|--|
| ① | |
| ② | |
| ③ | |

質問は以上で終了です。ご協力ありがとうございました。
お手数ですがFAXまたはメールにて8月11日(月)までにご提出ください。

FAXの場合

FAX 03-5823-4321 までご返信ください

メールの場合

koudokango@across-net.co.jp

上記のeメールアドレスにこのファイルを添付してメールしてください